

# 平成 18 年 11 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結） 平成 18 年 10 月 13 日

上場会社名 イーサポートリンク株式会社

大阪証券取引所ヘラクレス市場

(URL <http://www.e-supportlink.com/>)

(コード番号：2493 (S)・G)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 堀内 信介 (TEL：(03) 5979 — 0666 )  
 責任者役職・氏名 財務経理部長 高橋 稔

## 1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 ・退職給付債務の算定にあたり、簡便法より原則法に変更しております。
- ② 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

## 2 平成 18 年 11 月期第 3 四半期の財務・業績概況（平成 17 年 12 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年11月期第3四半期	3,904	—	378	—	276	—	120	—
17年11月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)17年11月期	4,695		356		250		286	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
18年11月期第3四半期	4,461	39	4,404	76
17年11月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)17年11月期	10,822	56	—	—

(注) 当社は、当第 3 四半期から四半期における業績の開示を行っておりますので、前年同期における実績及び前年同四半期比の増減率については「—」で表示しております。

### [経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期における我が国経済は、金利上昇や原油価格の高騰等の懸念があるものの、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用情勢の改善、個人消費の緩やかな増加などがみられ、景気は引き続き回復基調で推移しました。

青果流通業界では、大雨や日照不足等の影響により、卸売数量は前年同期に比べ下落気味に推移し、卸売価格は逆に上昇するという傾向にありました。輸入青果については、バナナの輸入量が前年同期比で若干下降しましたが、総じてほぼ例年並の推移でありました。

このような状況のもと、当社におきましては、事業基盤の強化等更なる事業拡大に向けて、ユーザーの満足度を高めるため、システムの機能強化、業務受託サービスの生産性の向上、新規顧客獲得等に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第 3 四半期の業績は、売上高 39 億 4 百万円、営業利益 3 億 78 百万円、経常利益 2 億 76 百万円、第 3 四半期純利益 1 億 20 百万円となりました。

## (2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年11月期第3四半期	5,051	3,519	69.7	120,973	96
17年11月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考)17年11月期	4,343	2,537	58.4	94,379	95

## 【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年11月期第3四半期	1,075	△631	454	1,505
17年11月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)17年11月期	1,473	△747	△594	605

## [財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

## ①財政状態の変動状況

当第3四半期の総資産は、前事業年度に比して7億7百万円増加し、50億51百万円となりました。これは主に、株式上場等に伴う新株発行等により現金及び預金が8億99百万円増加した一方で、効率的な運用に努めたことにより、固定資産が2億7百万円減少したことによるものであります。

純資産は、新株発行および第3四半期純利益を1億20百万円計上したことにより、前事業年度に比して9億82百万円増加し、35億19百万円となりました。その結果、自己資本比率は11.3%上昇し、69.7%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比して8億99百万円増加し、当第3四半期末には15億5百万円となりました。

また、当四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において営業活動の結果、得られた資金は、10億75百万円となりました。

これは主に、税引前第3四半期純利益2億38百万円、減価償却費8億68百万円、法人税等の支払9百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において投資活動の結果、使用した資金は、6億31百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得26百万円、無形固定資産の取得6億1百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において財務活動により得られた資金は、4億54百万円となりました。

これは、新株発行による収入8億62百万円、借入金の返済による純支出29百万円、割賦未払金の返済による支出2億72百万円、社債の償還による支出1億6百万円によるものであります。

## ○ 添付資料

四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期株主資本等変動計算書、  
四半期キャッシュ・フロー計算書、四半期事業部門別売上高

以上

[参考]

平成18年11月期の業績予想（平成17年12月1日～平成18年11月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	5,402 <small>百万円</small>	316 <small>百万円</small>	124 <small>百万円</small>

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）4,266円00銭（当第3四半期末発行済株式数29,097株により算出しております。）

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月期の業績につきましては、当第3四半期まで概ね計画どおりに推移しており、現時点において通期見通しに修正はございません。

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

## [添付資料]

## 1. 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年11月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年11月期
	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
1 現金及び預金	1,505,161	605,807
2 売掛金	492,059	404,681
3 たな卸資産	2,464	909
4 その他	108,639	154,329
流動資産合計	2,108,326	1,165,727
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物	38,102	34,766
(2) 工具器具及び備品	46,385	40,204
有形固定資産合計	84,487	74,970
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	2,048,163	2,641,030
(2) ソフトウェア仮勘定	662,803	262,078
(3) その他	4,588	5,133
無形固定資産合計	2,715,555	2,908,241
3 投資その他の資産	126,642	151,019
固定資産合計	2,926,685	3,134,231
III 繰延資産	16,135	43,819
資産合計	5,051,146	4,343,778

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年11月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年11月期
	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
1 短期借入金	70,000	14,000
2 1年内返済予定 長期借入金	80,000	110,000
3 1年内償還予定社債	126,000	126,000
4 1年内割賦未払金	282,524	350,903
5 引当金	80,219	16,981
6 その他	393,243	376,477
流動負債合計	1,031,987	994,361
II 固定負債		
1 社債	249,000	355,000
2 長期借入金	103,000	158,000
3 退職給付引当金	81,422	29,810
4 その他	65,756	269,579
固定負債合計	499,179	812,390
負債合計	1,531,166	1,806,751

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年11月期 第3四半期末)	(参考) 平成17年11月期
(資本の部)		
I 資本金	—	2,040,422
II 資本剰余金		
資本準備金	—	802,170
資本剰余金合計	—	802,170
III 利益剰余金		
(当期)未処理損失	—	305,565
利益剰余金合計	—	△305,565
資本合計	—	2,537,027
負債資本合計	—	4,343,778
(純資産の部)		
I 株主資本		
1 資本金	2,471,522	—
2 資本剰余金		
資本準備金	1,233,270	—
資本剰余金合計	1,233,270	—
3 利益剰余金		
その他利益剰余金		—
繰越利益剰余金	△184,813	—
利益剰余金合計	△184,813	—
株主資本合計	3,519,979	—
純資産合計	3,519,979	—
負債純資産合計	5,051,146	—

## 2. 四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	当四半期 (平成18年11月期 第3四半期)	(参考) 平成17年11月期
	金額	金額
I 売上高	3,904,343	4,695,416
II 売上原価	3,112,364	3,834,428
売上総利益	791,978	860,987
III 販売費及び一般管理費	413,017	504,381
営業利益	378,960	356,605
IV 営業外収益	82	249
V 営業外費用	102,313	106,615
経常利益	276,729	250,240
VI 特別利益	—	4,790
VII 特別損失	37,799	14,453
税引前第3四半期 (当期)純利益	238,930	240,576
法人税、住民税及び事業 税	73,329	9,561
法人税等調整額	44,848	△55,706
第3四半期(当期)純利益	120,752	286,722
前期繰越損失	—	592,287
当期未処理損失	—	305,565

### 3. 四半期株主資本等変動計算書

当第3四半期（自 平成17年12月1日 至 平成18年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
平成17年11月30日残高	2,040,422	802,170	802,170	△305,565	△305,565	2,537,027	2,537,027
当四半期中の変動額							
新株の発行	431,100	431,100	431,100	—	—	862,200	862,200
四半期純利益	—	—	—	120,752	120,752	120,752	120,752
当四半期中の変動額合計	431,100	431,100	431,100	120,752	120,752	982,952	982,952
平成18年8月31日残高	2,471,522	1,233,270	1,233,270	△184,813	△184,813	3,519,979	3,519,979

4. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成18年11月期第3四半期)	(参考) 平成17年11月期
	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前第3四半期(当期)純利益	238,930	240,576
減価償却費	868,868	1,089,282
投資有価証券評価損	2,145	3,886
賞与引当金の増加額	63,238	5,354
退職給付引当金の増加額	51,611	27,017
受取利息	△82	△3
支払利息及び社債利息	37,909	57,821
繰延資産償却額	31,807	41,827
賠償金収入	—	△4,790
弁護士費用	—	279
固定資産除却損	2,422	9,412
売上債権の増減額(△は増加額)	△66,816	△31,815
たな卸資産の増減額(△は増加額)	△1,555	1,488
その他流動資産の増減額(△は増加額)	△7,157	△4,051
その他流動負債の増減額(△は減少額)	△128,320	64,490
その他固定負債の増減額(△は減少額)	—	△5,743
小計	1,093,001	1,495,034
利息の受取額	82	3
賠償金の受取額	—	4,790
弁護士費用の支払	—	△279
利息の支払額	△8,185	△16,045
法人税等の支払額	△9,489	△9,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,075,408	1,473,963
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△26,269	△13,975
無形固定資産の取得による支出	△601,645	△729,595
繰延資産の取得による支出	△3,257	—
その他	118	△3,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△631,053	△747,478
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少額)	56,000	△198,000
長期借入金の返済による支出	△85,000	△200,000
社債の発行による収入	—	195,700
社債の償還による支出	△106,000	△106,000
株式の発行による収入	862,200	88,200
割賦未払金の返済による支出	△272,200	△374,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	454,999	△594,981
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	899,354	131,503
V 現金及び現金同等物の期首残高	605,807	474,303
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末 (期末)残高	1,505,161	605,807

5. 四半期事業部門別売上高

(単位：千円)

事業部門	平成18年11月期 (当第3四半期)		平成17年11月期 (通期)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
システム事業	1,709,298	43.8	2,034,639	43.3
業務受託事業	2,195,044	56.2	2,660,776	56.7
合計	3,904,343	100.0	4,695,416	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。